



Q

女性が輝く社会の実現に向けて

金泉婦貴子 議員



A

第5次つるがしま男女共同参画推進プランを策定し、推進する

- 質問一** 昨年の「女性が働くことに関する意識・実態調査」から見えてきた課題とその対策・方策は。
- 二** 市役所内での女性の登用と管理職の状況は。
- 三** 女性の起業について。
- 四** 女性が輝く社会の実現には何が最も重要と考えるか。
- 答弁一（市長）** 課題としては、子供を産み育てながら働き続けられること、多様な保育サービスの充実と情報提供、社会に根強く残る家事、育児、介護などの責任は女性が担うものといった性別による役割分担意識の解消などである。地域企業と連携した再就職面接会の開催等の就労支援のほか、長時間労働の見直しの働きかけ、男女平等教育の取組等を進める。
- 二** 現在、主幹級以上の管理職に

占める女性の割合は14・9割で、部長級が1人、課長級が4人、主幹級が12人である。また、管理職ではないが、主査級は33人で、30・8割である。

三 平成26年度の起業セミナーに参加し、起業した女性もいる。女性起業家同士のネットワークを広げる支援をしていく。

四 男女共同参画意識の醸成はもとより、企業と連携し、女性も男性も働きやすい環境の整備に取り組むことが急務である。

A

学校、家庭、地域とともに子どもたちを育てていく

Q

鶴ヶ島市における教育の課題

出雲敏太郎 議員



- 質問一** 教育大綱の策定状況は。
- 二** 保護者との連携は。
- 三** 通学路の安全確保の状況は。
- 四** 小中一貫教育の進捗状況は。
- 五** 2学期制の検証は。
- 答弁一（市長）** 総合教育会議での協議内容を踏まえ、第5次鶴ヶ島市総合計画（後期基本計画）及

び第2期鶴ヶ島市教育振興基本計画と整合を図りながら策定した。

二（教育長） 学校だよりで子どもたちの様子を伝えるほか、子どもたちの教育に関わることができるよう保護者会、三者面談等を年間計画に位置付けている。また、家庭学習の習慣化や基礎学力の定着に

- 向けた取組を連携して進めている。
- 三** 定期的な安全指導と通学路の安全点検のほか、立哨指導も行っている。保護者や地域の方々の協力を得て、安全確保に努めている。
- 四** 小中学校間連携推進委員会を設置するとともに、小・中学校に連携主任を位置付け、研究に取り組んでいる。
- 五** 27年12月に実施した二期制検証のためのアンケート結果を分析・考察するとともに、国や県の動向等を踏まえ、よりよい教育の実現に向けて検討していく。
- ◎**その他の質問** 市民要望の対応と自治会について



中学校の授業